

## 一 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

### 【教員養成の目標】

看護栄養学部栄養学科では、地域社会における学校教育を取り巻く現状と課題を踏まえたうえで、「教員養成に関する教育を通じて、学部段階で責任を持って教員として必要な資質能力を確実に身に付けさせるとともに、使命感や責任感、教育的愛情等を持って、教科指導や生徒指導等を実践できる資質能力を有した教員を育成することにより、学校教育の発展と向上に寄与する」ことを理念といたします。

また、栄養学科では、教員養成の理念を踏まえたうえで、「教員に求められる幅広い視野と豊かな人間性の涵養に加えて、教科指導や生徒指導等に関する基礎的・基本的な資質能力の修得を基盤として、それを現場で活用することができる実践的な能力を備えるとともに、教員としての継続教育を見据えて、生涯にわたり資質能力の向上を図るために必要な基盤となる基本的な資質能力を有して、学校教育の向上に積極的に貢献する教員を育成する」ことを人材養成の目的といたします。

この栄養学科における教員養成の理念と人材養成の目的を達成するために、次の具体的な資質能力を備えた栄養教諭を育成することといたします。

1. 教科指導や生徒指導等に関する基礎的・基本的な資質能力の修得とともに、これらを基盤とした実践的な指導力を養います。
2. 豊かな人間性や社会性、常識と教養、礼儀作法を備え、的確な意思疎通により対人関係を形成できる人格的資質を養います。
3. 他の教職員全員と同僚として協調・協働して責任を果たし、教育活動の活性化に貢献できる基本的な協調的資質を養います。
4. 児童生徒はもとより、教員相互、保護者や地域社会との円滑なコミュニケーションを図ることができる資質能力を養います。
5. 主体的・創造的に課題への探求に取り組み、解決するための力を高めるために、継続的に自己研鑽できる資質能力を養います。
6. 常に専門性の向上を図るとともに、不断に最新の専門的知識や指導技術等を身に付けるための基礎的な研究能力を養います。

# 【目標を達成するための計画】

## 米農学科 基礎科目 体系図

● 1年次 ● 2年次 ● 3年次 ● 4年次  
● 必修科目 ● 選択科目 ● 単位数を表す

### (1) 大学共通科目

科目区分	到達目標	科目名・履修年次
大学共通科目	大学教養の理念のバックボーンである建学の精神を理解することを目的に、講義形式による授業を行う。本学の創設者である長谷川辰徳の生涯及びその時代背景を知り、彼の思想の根源にある大衆福祉の考えに触れることを通じて、共生の理念と建学目的の構築に資する人材の養成を目的に、本学が開発されたことを学習する。これらの授業においては、米農学科で学ぶ専門領域に共通する、人とひととの関係のあり方及びそこにおけるそれぞれの専門性について考察を深め、理解する。	<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="color: #99FF99;">●</span> <span style="color: #9999FF;">●</span> 共生論 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="color: #99FF99;">●</span> <span style="color: #9999FF;">●</span> 宗養と科養 ②②

### (2) 学部共通科目・基礎教育科目

科目区分	到達目標	科目名・履修年次
学部共通科目	専門基礎分野及びその教育内容を学習するうえで必要となる生物に関する知識と自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てることを目的として、生物体の成り立ちと種々の機能の仕組みについて理解する。また、化学に関する基礎的な知識と関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てることを目的として、化学の役割や物質の扱い方を理解する。	<span style="color: #FF9999;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 基礎生物 ②① <span style="color: #FF9999;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 基礎化学 ②①
基礎教育科目	英語科目 基礎教育科目は、知的活動でも職業生活や社会生活でも必要な技能及び態度・志向性に加えて、自己の存在を文化や社会と関連付けて理解させるという学習における主体的な進歩のために編成する。英語科目では日常的な会話を中心とする基本的な英語運用能力の養成を、日本科目では文章読解や文章作成に関する基本的な読解力・論議力・表現力に関する実践的能力の養成を、そして情報科目では基本的な情報処理能力を身に付けることを目的として、情報化社会における情報の収集と活用について理解したうえで、コンピュータの仕組みやソフトウェアの利用方法、インターネットを基盤とした情報検索、電子メールの受発信などの基礎的な知識と技能について実用的に学習・理解する。	<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 英語Ⅰ(基礎) ②① <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 英語Ⅱ(活用) ②① <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 表現技法Ⅰ(読解・分析) ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 表現技法Ⅱ(作文・論文) ②②
		<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 情報処理法 ②① <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 情報応用法 ②①
	人間理解科目	<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 前編解決技法 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 現代人の生活論 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 人間の心と行動 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 健康科学と身体運動 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 心と身体の健康管理 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> チームワークとリーダーシップ ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 日本社会と歴史文化 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> アジアの文化と暮らし ②②
	文化理解科目	<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 文学作品と文学表現 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 伝統文化と国際世界 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 多文化と異文化理解 ②②
	社会理解科目	<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 経済構造と経済政策 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 法律社会と人間関係 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 政治社会と行政制度 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 福祉政策と社会保険 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 社会福祉と地域活動 ②②
	国際理解科目	<span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 宗教社会と異文化 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 国際関係と外交交渉 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 世界動向と国際貢献 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 環境保護と持続可能な開発 ②② <span style="color: #99CCFF;">●</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 生態科学と生態管理 ②②

栄養学科 専門科目 体系図

履修年次 1年次 2年次 3年次 4年次  
 ◎◎ 必修科目 選択科目を表す ○ ◎ 単位数を表す

(1) 専門教育科目

科目区分	到達目標	科目名・履修年次
専門基礎科目	健康を保持増進するための健康の概念及び健康増進や疾病予防の考え方その目的及び方法について理解するとともに、生活や社会と健康の関係について考察する。プライマリヘルスケアとヘルスプロモーション、生活習慣病の定義と健康日本21、主要疾患の現状と予防対策等について理解する。更に、公衆衛生活動の歴史、食料不安や食糧衛生と健康、人口動態統計と人口動態統計などについて理解する。疫学の方法、疫学研究のバイアス、疫学指標、スクリーニング、観察に基づく疫学などについて学習する。また、母子保健と母子保健学、高齢者保健、産業保健、学校保健、国際保健、社会福祉学部、栄養士法や保健師法、食品衛生法、結核予防法などの栄養関係法規や衛生法について理解する。	健康栄養概論 ◎◎ 健康増進論 ◎◎ 公衆衛生学 ◎◎
	生体の構造物質や遺伝子などを主な研究対象とすることを理解。細胞の構造、細胞内環境などの細胞学と免疫学、結合・分子細胞学、免疫学、神経細胞などの人体を構成する成分と主な遺伝子系や人体を構成する元素と成分について理解する。アミノ酸やたんぱく質の構造と構造や酵素の働き、糖質と脂質の構造と働きについて理解する。生体エネルギーの源水や生体酸化について理解。人体の構造や機能を系統的に理解することを目的として、個体とその機能を構成する遺伝子レベル、細胞レベルから組織・器官レベルまでの構造や機能について理解する。また、人体の形態と機能、運動学（筋骨格）系、神経・精神系を対象として、各器官系の構造と機能について理解する。感染症の原因となる病原微生物に関する基礎的な知識と予防策について学習、理解する。	生化学 ◎◎ 栄養生化学 ◎◎ 生化学実験 ◎◎ 栄養生化学実験 ◎◎ 解剖生理学Ⅰ ◎◎ 解剖生理学Ⅱ ◎◎ 解剖生理学実験 ◎◎ 病理学概論Ⅱ ◎◎
	農産物、水産物、畜産物、調味料、醸造食品、嗜好飲料など生産過程における食品の特性や品質を把握し、安全性の確保、輸送・貯蔵・加工による食品の劣化について理解する。食品の安全性の重要性を認識し、衛生管理の方法を理解。栄養学、安全管理、嗜好品の特性を高める食品の加工や調理に関する基礎的な知識の理解と方法を理解する。	微生物学 ◎◎ 微生物学実験 ◎◎ 食品学Ⅰ ◎◎ 食品学Ⅱ ◎◎ 食品学実験Ⅰ ◎◎ 調理学 ◎◎ 調理学実験Ⅰ ◎◎ 調理学実験Ⅱ ◎◎
専門基礎科目	栄養学を学ぶうえでの導入。基礎科目として位置付けられる栄養とは何かについて、栄養の歴史や学問の発展、食文化と健康の関わり、食生活と健康の関わり、タンパク質、ビタミン、無機質、機能性栄養成分などの主要な栄養素の化学的性質と生理的意義や吸収、エネルギーや栄養素の代謝、摂取行動と消化・吸収などについて理解する。	基礎栄養学 ◎◎ 基礎栄養学実験 ◎◎
専門基礎科目	身体状況や栄養状態に合わせた栄養管理の考え方を理解。健康増進や疾病予防に該当するライフステージやエネルギーの摂取と消費のバランスを把握し、エネルギー代謝などについて理解する。栄養マネジメントの基礎と食事摂取基準の考え方と指標の定義、各種指標の活用方法について理解する。各ライフステージや様々な食生活に合わせた実践的な栄養マネジメントについて理解する。妊娠前・妊娠中と産後から高齢期における妊婦者の栄養特性について理解したうえで、ライフステージ別の栄養管理と食事摂取基準に基づいた食品構成や献立作成、調理方法、運動・スポーツと栄養について実践的に学習する。	応用栄養学Ⅰ ◎◎ 応用栄養学Ⅱ ◎◎ 応用栄養学Ⅲ ◎◎ 応用栄養学実験 ◎◎

履修年次 1年次 2年次 3年次 4年次  
 ◎◎ 必修科目 選択科目を表す ○ ◎ 単位数を表す

科目区分	到達目標	科目名・履修年次
専門基礎科目	健康・栄養状態、食行動、食生活等に関する情報の収集・分析、それらを総合的に評価・判断する能力を養うことを目的として、栄養改善活動の歴史や現状と課題、栄養や食生活を取り巻く環境、栄養管理に必要な基礎知識として、栄養法則や基礎となることについて考察・理解する。さらに、栄養管理マネジメント、栄養管理アセスメント、栄養管理の計画、方法、技術、実施、評価など栄養管理に必要な基礎知識と技術を学ぶ。	栄養管理Ⅰ ◎◎ 栄養管理Ⅱ ◎◎ 栄養管理Ⅲ ◎◎ 栄養管理Ⅳ ◎◎ 栄養管理Ⅴ ◎◎ 栄養管理Ⅵ ◎◎
	栄養学実験やビタミン・ミネラルの欠乏症、滋養強壮、肥満など栄養管理の歴史や現状と課題について学習したうえで、細胞学や免疫学、遺伝学、血液学、病態などの代謝疾患に関する定義や特徴、診断、合併症、治療について講義する。また、消化器疾患や循環器疾患、腎臓病、糖尿病、貧血、骨粗鬆症、癌、外傷、高齢、術後、食糧援助など生体や社会に及ぼす影響や診断、予防、治療及び緩和ケア、小児疾患、妊娠・産後、授乳期疾患、更年期、高齢期疾患などライフステージ別の生体や社会の特性や状況について理解する。	臨床栄養学Ⅰ ◎◎ 臨床栄養学Ⅱ ◎◎ 臨床栄養学Ⅲ ◎◎ 臨床栄養学Ⅳ ◎◎ 臨床栄養学Ⅴ ◎◎ 臨床栄養学Ⅵ ◎◎
	あらゆる環境・状況に適切に対応して、適切な栄養管理サービスを提供するためのプログラムの作成・実施・評価の総合的なマネジメントに必要な理論と方法を理解することを目的とする。公衆栄養学の概念及び公衆栄養学と公衆栄養アセスメントについて理解したうえで、公衆栄養プログラムの計画・実施・評価・改善の「プロセス」、目標設定、実施と関係者・施設との役割、対象特性、評価などについて理解する。	公衆栄養学Ⅰ ◎◎ 公衆栄養学Ⅱ ◎◎ 公衆栄養学Ⅲ ◎◎
	給食マネジメントや給食マーケティングに関する基本的な考え方について理解するとともに、特定食生活における給食システムや給食システムなどの食生活環境について理解を深めるとともに、特定食生活環境の特性と管理について理解したうえで、給食環境に関する食生活環境や管理、生産管理や衛生管理、組織管理や人事管理等のマネジメントに関する基礎的な知識と方法について講義するとともに、給食管理実践への必要となるマーケティングに関する基礎的な知識を理解する。	給食管理Ⅰ ◎◎ 給食管理Ⅱ ◎◎ 給食管理Ⅲ ◎◎ 給食管理Ⅳ ◎◎ 給食管理Ⅴ ◎◎ 給食管理Ⅵ ◎◎
	個体における実際の目的や目標、実施環境の構築を学生に求め、動機付け、知識の整理、研究課題の検討などの事前学習を行うとともに、実施環境における実務内容、研究課題の報告、実践の振り返りなどの情報交換や学内での協働的な活動を行う。また、管理栄養士としての実践的・研究に結びついた栄養管理実践を行う。さらに、専門分野の発展的状況とに結びついた知識や技術を統合する能力が必要とされることから、専門分野の各専門分野を包括する統合的な学習を行うことにより理解する。	総合演習 ◎◎
	実践的により、公衆栄養学、臨床栄養学、給食管理Ⅰの講義と実習で獲得した知識や技術を栄養管理の実践の場面に適用し、理論と実践を結びつけて理解するとともに、実践活動の場での課題解決や問題解決を期して、栄養管理・実践に結びついた実践的なマネジメントを行うための必要とされる専門的知識及び技術の統合を理解する。	臨床実習Ⅰ(公衆栄養学) ◎◎ 臨床実習Ⅱ(給食管理) ◎◎ 臨床実習Ⅲ(臨床栄養学) ◎◎
専門関連科目	フードスペシャリスト認定試験に必要なフードスペシャリスト論、フードコーディネーター論、食品評価論、食生活調査論が講義される。また、卒業研究は研究課題とその目標を明確にし、文献調査や研究方法を把握すること、更に、実験的に行う分析技術を把握し社会に出ても即戦力となる能力を身に付けること、更に、収録資料、データを整理するための統計的整理方法を理解することを目的とする。	フードスペシャリスト論 ◎◎ フードコーディネーター論 ◎◎ 食品評価論 ◎◎ 食生活調査論 ◎◎ 有機化学 ◎◎ 卒業研究 ◎◎
専門関連科目		社会福祉学概論 ◎◎ 社会福祉学実践 ◎◎ 心理学概論 ◎◎ カウンセリング論 ◎◎

課程年次
 1年次
  2年次
  3年次
  4年次

◎ 必修科目・選択科目を表明
 ① 単位数を表示

(2) 教職科目

科目区分	到達目標	科目名・履修年次
※ 教 職 科 目		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFC0CB; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #DDA0DD; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 日本国憲法 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #DDA0DD; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 学校実習教育法 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #DDA0DD; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 学校実習指導論 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFC0CB; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教職概論 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFC0CB; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教育原理 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFC0CB; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教育心理学 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFC0CB; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 発達心理学 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教育行政学 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教育課程論 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 義務の指導法 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 特別活動の指導法 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教育方法論 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 生徒指導の理論と方法 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #90EE90; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 教育相談の理論と方法 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">◎</span>
		<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">実習教育実習</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-left: 5px;">①</span>
		<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">教職実践演習(実習教諭)</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; margin-left: 5px;">◎</span>

※ 教職科目は実習教諭一種免許状取得課程の履修科目です